

■2 群 (画像・音・言語)

8 編 音声・オーディオ符号化

Speech and Audio Coding

(執筆者：守谷健弘) [2009年12月 受領]

■概要■

音声・オーディオ符号化技術は様々な通信，放送，家電などのサービスの実現，その効率化，高品質化に不可欠である．これらの多様な用途に合わせて実用性の高い標準化方式が制定されている．このような多岐にわたる技術をカバーするために，多少のオーバーラップを恐れずに，基本技術，ITU-T や MPEG での標準方式，モバイル通信（移動体通信）の標準化にわけて紹介する．

【本編の構成】

本編では，第 1 章で多様な符号化方式の土台となる代表的基本要素技術，基本方式を紹介し，第 2 章で汎用の符号化方式について標準化技術を中心に紹介する．さらに，第 3 章でモバイル通信用の標準化を紹介する．

【8 編 知識ベース委員会】

編主任： 守谷健弘 (日本電信電話株式会社)
編幹事： 小澤一範 (日本電気株式会社)
執筆委員： 佐々木茂明 (日本電信電話株式会社)
 芹沢昌宏 (日本電気株式会社)
 野村俊之 (日本電気株式会社)
 伊藤博紀 (日本電気株式会社)
 江原宏幸 (パナソニック株式会社)